

## 第2回ひょうご子どもサミット実施要項

ねらいと概要：

兵庫県には、およそ 500 名の 6 歳~18 歳の帰国児童生徒および外国人児童生徒が暮らしている（平成 21 年度兵庫県学校基本調査より）。日本に長く暮らしている子どもたちも多いが、周囲になじめずに孤独感や孤立感を感じている場合があるという。原因の一つに、彼らの周囲の人々の異なる文化を背景に持つ子どもたちへの理解不足があげられる。

そこで、兵庫県とその近隣に在住する外国籍・または外国にルーツを持つ子どもたちと日本の子どもたちを招待して、自分たちの国の料理を味わい、自分たちの国のことを学びあい、子どもたち同士が互いの違いへの尊敬の気持ちを持ち、一つのテーマを共に考えることで、人のつながりの大切さに気づくことを目的とする。

外国人住民による各国自慢料理、地域住民によるもちつきと参加者のもちつき体験、大学生のリーダーたちと「マイドリーム・こんな地球にしたい」をテーマにしたグループワークなど、子どもたちの出会いと交流を図る

日時： 2011 年 1 月 30 日（日）10 時 30 分～15 時 30 分

場所： 海外移住と文化の交流センター(神戸市中央区山本通 3-19-8)

参加対象者： 6 歳~18 歳くらいまでの児童・生徒、および見学・引率者計 70 名程度

参加費： 無料(昼食込み)

締切り： 2011 年 1 月 15 日（土曜日）

主催：NPO 法人グローバルプロジェクト推進機構・JEARN(ジエアーン)

<http://www.jearn.jp/japan/index.html>

共催：(公財) 兵庫県国際交流協会 <http://www.hyogo-ip.or.jp/>

後援： 兵庫県、神戸市、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会

協力： 神戸大学 ESD ボランティア育成プログラム推進ネット「ぼらばん」、  
JEARN ふれあい日本語講座外国人学習者の皆様、実用日本語教育推進協会（THANK'S）

主催団体概要：ICT(情報通信技術)を利活用して、世界の垣根を越えて、子どもたち同士の学びの場を提供する教育 NPO iEARN(International Education and Resource Network)の日本支部である。世界 130 カ国・26000 人の教育関係者・200 万のユースを会員に持つ。